

## 2023年度厨房設備士試験実技試験結果 講評

### 2級

#### (1) 厨房機器配置図の不適切箇所を指摘し、その理由・改善策を答える問題

厨房設計者・機器設置施工者及び厨房に携わる者として、知っておくべき知識、法的な禁止事項、設置時のルールを習得するために、厨房配置図の平面図・展開図を見て不適切な6箇所を指摘し、その理由・改善策を答える問題でした。今回も隔年で出題されていることも有り不適切箇所については高い正解率でしたが、理由・改善策については改善策の解答が入っていない人が目立ちました。

#### (2) 厨房平面図の機器の穴埋め、シンボル記入、機器リスト空欄埋め問題

##### ① 機器の穴埋め

機器の選択については、ほとんどの受験者が作業フローを理解しており高い正解率でした。しかし今回「ガス立体炊飯器」について判断に迷った方が見受けられ、ガスシンボルが有るにも拘らず「電気コンベクションオープン」を作図した解答が多々ありました。

また図形の描き方が不適切なものが多くあったことも残念な部分です。オンライン動画でも解説している通り、図面は誰が見ても機器が判断できる図形を描く必要があります。(図形の不適切例)

- ・ 冷蔵庫 : 扉の軌跡の描き方が三角になり雑な人が多い。高さのある機器を表す一点鎖線が抜けている。
- ・ ガス立体炊飯器 : 機器の平面図形が理解できてない。扉の軌跡が表現できていない。
- ・ ガスブースター : クリーンテーブル下設置だが、破線でなく実線で描いている。
- ・ ガステーブル : 丸五徳でも問題はないが五徳らしい爪の表現が無くただの丸である。

##### ② シンボル・フード記入

全体的には高い正解率でした。

(間違いの多かった箇所)

- ・ 電解次亜水生成装置の電気シンボル、ブラストチラーの電気シンボル、食器洗浄機の排水シンボル、等図形を描かない機器のシンボル忘れ。
- ・ 一槽シンクの給水・給湯のシンボルの記載が逆。
- ・ 食器洗浄機のフード忘れと、記入してはあるがガスブースターまでフードが無い。

##### ③ 機器リスト空欄埋め

機器の穴埋め同様、機器リスト空欄埋めも高い正解率でした。

(間違いの多かった箇所)

- ・ 電解次亜水生成装置の給水欄の記入漏れ。
- ・ ガス立体炊飯器のフード欄が○でなく㊄。
- ・ ガスブースターの排水欄と電気欄の記入漏れ。

## まとめ

個々の設問については比較的正解率は高かったと思いますが、全体の平均点から見ると減少傾向に有るようです。

不適切箇所の指摘については、過去の出題傾向である事から過去問題を勉強していれば解答は問題ないと思いますが、勉強をしていないだろうと判断できる解答も多かった事は事実です。また、理由及び改善策を解答すべきところが両方記入していない解答も多く、減点させて頂きました。

厨房平面図の機器の穴埋め、シンボル記入、機器リスト空欄埋め問題は例年と同じ傾向の出題方法でしたので比較的高い正解率でした。しかし今回はガス立体炊飯器の判断が出来なかった人が多かった事、平面図形が理解できていない人が多数おりました。食器洗浄機のガスブースターが一体式の機器が有る事により、別置タイプのガスブースターの判断が出来ていない人が見受けられました。また、クリーンテーブル下に設置するにも係わらず破線でなく実線で描く人が多くいました。リスト表も1行1行をしっかりと見て平面図と合わせて機器に必要な設備を判断して記入漏れが無い様にして頂きたいと思います。

全体的に図形の描き方が良くない図面が目立ちました。オンライン動画でも話している通り図面は誰でも機器が判断できるように描くことが基本です。手描きだからと言ってフリーハンドで雑に描いたり、描いた本人しか解らない機器図形では相手には伝わりません。昨今はCADによる作図で、設計職でも手描きする事は少ないですが「図面」の意味を理解して解答をして頂きたいと思います。